

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム グローバルケアⅡ

## 目標達成計画書

作成日: 平成 23 年 02 月 23 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	運営推進会議を活かした取組み	年6回の会議開催を目指す。	開催日時を再検討し、委員の参加可能な時間の設定と、委員を補充し、充実した会議の実現を目指す。	12ヶ月
2	8	権利擁護に関する制度の理解と活用	職員が外部、内部研修に参加し、理解し、活用出来るようにしていく。	日常生活自立支援事業や成年後見制度を、職員が理解し、職員間で共有し、利用者や職員に説明し、理解してもらい、活用出来る橋渡しを実践していく。	12ヶ月
3	37	災害対策	地域住民の協力と参加で、夜間想定避難訓練の実施。非常災害時の食料、水、等の準備。	運営推進会議や地域行事参加時等に要請したり、ボランティアグループホームに声かけし、地域と一体となり、支援体制を確立していく。また、電気、水道、ガス等使用不可能な災害時の、非常食、飲料水の備蓄の準備。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。